

「第2回九州SGHフォーラム」を開催しました！

7月8日（月）長崎ブリックホールにて「第2回九州SGHフォーラム」を開催しました。九州内のSGH校より選抜された代表36名が参加し、課題研究の成果を発表しました。文部科学省からは初等中等教育局高等学校改革推進室長の安彦広斉様と高橋宏児様をご参観されました。長崎大学からは大坪喜子名誉教授とSGH運営指導委員でグローバル連携機構長特別補佐の山下龍先生がお見えになりました。また、県教育庁高校教育課白川係長、総括ALTのカサンドラ先生、九州大学大学院言語文化研究院の志水俊広准教授に審査員を務めていただきました。県内の高校の先生や保護者の皆様など70名の来客をお迎えし、約600名が参加する大規模なフォーラムとなりました。

6校による英語のプレゼンテーション、4校による英語のポスター発表、本校国際科3年生15グループによる英語のサブ発表が行われました。また、GSⅢで執筆した全17班の英語論文と高3普通科の探究学習で執筆した研究レポートも展示され、多くの来客の注目を集めました。6校の代表生徒が登壇したパネルディスカッションでは本校のSGH運営指導委員を初年度から務めていただいている山口大学の陳内先生の進行で「SGHで身につく力と将来への展望」をテーマに、多様な意見を会場と共有することができました。本校のハント愛さんがファシリテーターを務めた英語による討論でも、会場から多くの感嘆の声がわき上がりました。

長崎大学の山下先生から、「大学生でもなかなか到達できないレベルのグローバルな研究ができています。今後も自分で考え、決定し、行動する姿勢を持ち続けて欲しい」とのご講評をいただきました。

【審査結果】

	プレゼンテーション部門	ポスター発表部門
最優秀賞	長崎東	佐賀農業
優秀賞	五ヶ瀬 明治学園	水俣
奨励賞	京都 福岡雙葉 甲南	長崎東 宮崎大宮



前日の「生徒交流会」進路のことや課題研究について会話が弾みました。皿うどんやカステラも好評でした。



「リモネンによるハエの忌避効果」に関する発表で最優秀賞を獲得したプレゼンテーション（左）と、「ぬりえによる心的ストレスの軽減」をテーマに、奨励賞を獲得したポスター発表グループ（右）



国際科3年生の15班がサブ発表として英語によるプレゼンテーションとポスター発表を行いました。



福岡雙葉、京都、明治学園、佐賀農業、甲南、長崎東の生徒が登壇したパネルディスカッション。安彦室長も「感動した」とのコメント。



6校によるプレゼンテーションと4校によるポスター発表の表彰